

卒業生の皆さんへ、卒業おめでとうです。心よりお祝いを申し上げます。慶誠高等学校での三年間は如何でしたか、卒業を迎えて、様々な思いをばらけたいと思います。



旅立ち

慶誠高等学校校長

関戸 一義

新しいものが生まれてきます。イギリスのロマン派の詩人シェリーの「西風に寄せる歌」といふ長い詩の最後に「冬来たりなば春遠からじ」とあります。いまは暗くて不幸であるが、春が来たらやがて暖かい春がやってくるから、前途には輝かしい希望が見える。苦しい時がすぎれば必ず成功がその先にある。くじけずにもう少し辛抱しよう。冬に続くのが一年のうちで最も美しく明るい春なのです。自分を信じ、一歩一歩歩いていきたいと思います。

卒業生の皆さんへ、卒業おめでとうです。心よりお祝いを申し上げます。慶誠高等学校での三年間は如何でしたか、卒業を迎えて、様々な思いをばらけたいと思います。

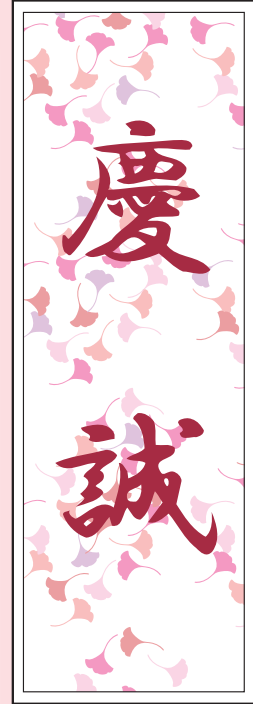


未見の我

慶誠高等学校後援会会長

三枝 敬明

あると私は信じています。歯を食いしばって、覚悟を決めて、意志を貫き通す。書き通した瞬間、皆さんはこれまで見たことがない景色を見ることが出来るかもしれません。新しい自分に出会うかもしれない。そして、誰にも負けない自分のすごい才能に巡り会えるかも知れません。努力は報われる時もありますが、報われない時もあります。しかし、努力をしないと報われるものもありません。前だけ見て進む生き方は、人生のこの繰り返しのうちで最も美しく、明るい春なため、一歩一歩しっかりと歩いて行ってください。



発行所 熊本市中央区大江4丁目9-58 TEL.096-366-0128 慶誠高等学校後援会 印刷:(有)花園印刷

卒業おめでとう

はばたけ! 令和元年度卒業生



受賞おめでとう

令和元年度 12月～表彰

- 2学期 10分間テスト成績優秀者**
1年生(食・教)
- 1位 緒方 風塵 9組
 - 2位 堀田 紗花 1組
 - 3位 建川 瑞桜 7組
 - 4位 樋口 大翔 8組
 - 5位 伊藤みちる 8組(進学)
 - 1位 遠藤幸之助 3組
- 2年生(食・教)
- 1位 福田 美咲 8組
 - 2位 平田 達也 7組
 - 3位 猪丸 彩 4組
 - 4位 坂口 愛美 7組
 - 5位 下田 晃平 4組(進学)
 - 1位 西 千奈 3組

- 第32回熊本県高等学校総合文化祭標語**
佳作 川添 未羽
- 第55回熊本県高等学校書道展**
最優秀賞 木本さくら 全国総文祭推薦状
- 合唱部**
第44回全国高等学校総合文化祭 県代表選考会合唱部門 金賞
- 弓道同好会**
令和元年度熊本冬季弓道大会 個人優勝 小柳 横健朗
- 女子卓球部**
第53回全九州高等学校新人卓球選手権大会 第2位
- 和太鼓部**
第30回熊本県高等学校郷土芸能代表選考会 優良賞

- 第15回 牛乳・乳製品を使った料理コンクール**
「ごはん・おかず部門」
最優秀賞
「ひき肉とかぼちゃと人参とれんごんのキッシュ」
3年1組 加藤 光
- 吹奏楽部**
第45回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選
クラリネット四重奏 金賞
ホルン五重奏 銀賞
- 第23回熊本県高等学校文化連盟
吹奏楽専門部新人コンクールマーチングバンド部門 金賞
※第44回全国高等学校総合文化祭高知大会への推薦状
吹奏楽専門部新人コンクール吹奏楽部門 金賞
※第32回熊本県高等学校総合文化祭への推薦状
- 第21回吹奏楽部定期演奏会
2月11日 くまもと森都心プラザホール
初めてのホール開催!!



修学旅行



海外

- 1/27(月) 慶誠高校→福岡空港→シンガポール空港着→市内研修(チャイナタウン・リトルインドシア見学)→ホテル
- 1/28(火) ホテル→B&S(現地大学生と一緒にシンガポール市内自主研修)→市内見学(ガーデンズ・サイ・ベイ見学)→マリナベイサンズ スカイパーク見学→ホテル
- 1/29(水) ホテル→マレーシアへ入国→マレーシア工科大学→シンガポールへ入国→リパークルーズ乗船(シンガポールの夜景を堪能)→ホテル
- 1/30(木) ホテル→セントーサ島ユニバーサル・スタジオシンガポール見学→ナイトサファリ観光→シンガポール空港
- 1/31(金) ~福岡空港着→慶誠高校

国内

- 1/27(月) 慶誠高校→阿蘇くまもと空港→羽田空港→東京駅→越後湯沢駅→ホテル
- 1/28(火) スキー研修
- 1/29(水) ホテル→劇団四季観劇(キャッツ)→お台場散策→ホテル
- 1/30(木) ホテル→東京都内班自主研修(東京ディズニーリゾート)→ホテル
- 1/31(金) ホテル→クラス別研修(東京都内見学)→羽田空港→阿蘇くまもと空港→慶誠高校

食物科3年1組 学習発表会

1月24日、食物科3年1組は教職員を招待して食事を開催しました。メニューは鶏肉または魚をメインとするコース料理で希望に応じて提供されました。

パティシエコース 保護者招待発表会

今まで学習した内容の集大成として、自分たちで提供するお菓子の内容、当日の会の流れ、役割分担など、すべて生徒の自主運営で行いました。

ロールケーキ、ヴェリーヌ、ショコラバナース、芋ようかん、ピザに加え、スイーツ甲子園の際に考案したケーキも製造しました。

当日は、保護者の方も多数お越しいただき、お褒めの言葉をいただいたり、外部講師の先生方にもご参加いただき、お礼の気持ちを伝えることができました。

お菓子作りの学習を通して、協力することや、食材、仲間に対する感謝の気持ち、社会人としての心構えなど多くのことを学んだ姿が見え、有意義な時間となりました。

パティシエコース 瀬口 香先生より

テーブルマナー講習

1月31日、3年1組とその他クラスに分かれて、ホテルキャッスルで西洋料理のテーブルマナー講習がありました。

校門一礼&アヤメ

令和元年度卒業生一同「校門一礼」と「アヤメ(購入費用の一部負担)」を卒業生より寄附させていただきました。

後援会反省会

令和元年度最後の運営委員会(反省会)が2月20日(木)18時30分より至誠館にて開催されました。当日は先生方、クラス委員の皆さん、35名が出席されました。1年間の感謝を込めて、後援会会長より保護者の皆さんへ感謝状が贈られました。

編集後記

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。慶誠高校で学んだことを活かして、これからも目標に向かって頑張ってください。応援しています!先生方、保護者の皆様のご協力のおかげで、令和元年度、最後の広報誌を発行することができました。広報委員一同、心より感謝申し上げます。一年間、ご愛読ありがとうございました。

祝卒業

学年主任 友田 紀子

「卒業おめでとうございます」

月日が過ぎるのは本当に早く、もう卒業を迎える日になりました。熊本地震の年、日常が大きく壊れて、当たり前の生活を送ることが出来なくなった年、皆さんは受験生になり、不自由な生活の中で慶誠を選び受験、そして入学式を迎えました。私はその時、「一人ひとりの夢の実現に向けて、職員一丸となって頑張っています」と宣言した事を覚えています。

あれから3年…。芦北町での集団宿泊訓練、初めての体育祭、そして文化祭、コース選択、修学旅行、芸術鑑賞会や合唱コンクール等、沢山の行事を通して、共生する事の大切さを学び、心を育ててきました。

毎月の頭髪検査や、校内ではエレベーターの利用を控える、周りの気持ちを考える等、細かい注意も多くて、皆さんには煩わしいと感じる時もあったと思います。しかし、全てはこれらから生きていくために必要な事ばかりです。

毎年、合唱コンクールで初めて出会う素敵な曲がありますが、「正解」という曲を今年のコンクールで皆さんに教えてもらいました。歌詞の中に、「制限時間はあなたのこれからの人生。解答用紙はこれからあなたの人生。答え合わせの時に私はもういない。だから採点基準はこれからのあなたの人生」という歌詞がありますが、今、皆さんに送る最後の言葉として心に浮かびました。「常に自分を信じて」これからも頑張ってください。幸せになってください。



「卒業生のみなさんへ」

卒業おめでとうございます。高校3年間はあっという間に過ぎていきます。何か自分の成長が感じられた3年間であればいいなと思います。私も高校3年間で一番濃く、学ぶ事が多い期間でした。みなさんの進路は様々で夢や目標も違います。これからのステージでそれぞれが楽しく輝いて欲しいと思います。そこで、私が生きていく中で大事にしている事を紹介したいと思います。

私が大事にしていることは「人生は1回」という現実。そして「ワクワク感」「ドキドキ感」を感じる事が人間のやる気の原因であるという事。もう一つは、「変えられることは自分と未来であり、過去と他人は変えられない」ということです。だから常にナイスチャレンジを繰り返すことを大切にしています。チャレンジした人だけにエラー（失敗）が発生します。失敗無き成功者はいないように、何回も失敗し、そこから学ぶことで素晴らしい物事が成しとげられると信じています。失敗はナイスチャレンジをした証です。現状維持には失敗はありませんが成長はありません。どんな人生を送りたいかで全てが決まってくる。つまり、自分の頭の中で考えた事が全てを動かしていきます。積極的に変化を求めることが大事ではないかと感じています。どんな人生でも生活の中で苦しいことや嫌な事もたくさん出てきます。その時に「成長の過程で生じること」、「仕方ない」と考える事で乗り越えられると思います。物事を一喜一憂することなく「ワクワク感」「ドキドキ感」をいつも求めることを大事にしています。

卒業生にも楽しめる事を探してナイスチャレンジをして欲しいと思います。人生は1回。自分の「やりがい」を持ち続けられる仕事をしながら楽しく過ごしていきたい。それぞれのステージで輝くことを期待しています。

3年5組担任 古木 裕



卒業おめでとうございます。慶誠高校で過ごした3年間はそれぞれに思い出深い3年間だったのではないのでしょうか。特に3組はクラス替えもなく、3年間同じメンバーで過ごしているので濃い3年間だったかと思います。

3年3組担任 米田 留美

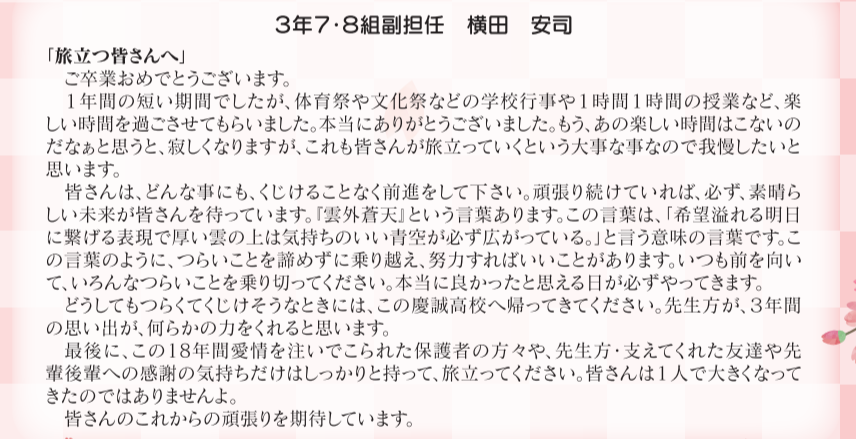


3-7

慶誠高校を卒業していくみんな、本当におめでとう。そして、7組のみんな2年間本当にありがとう。2年間、全く関わりのなかったみんなの前で緊張して自己紹介をしたことが昨日のことのように思い出されます。7組のみんなはとてもバワフルでいつも賑やかでした。そんなクラスが今日をもって解散だと思ったり、やっぱり淋しい気持ち一杯です。

みんなのこれからの人生は、これまで生きてきた人生の何倍も長いと思います。その中で、本当にたくさんの出来事と出会いがあります。まずは、自分を大切に。そして、人を大切にしてください。自分自身に関わってくれる全ての人に感謝の気持ちを忘れず。周りの人たちに認めてもらうためには、「あの時、誰に何をしたのか、いつも何をしていたのか、これが、とても大切だと私は今痛感しています。これからは、責任という二文字がつかまいます。一人の立派な大人として、生きていってください。

3年7組担任 山崎 大士



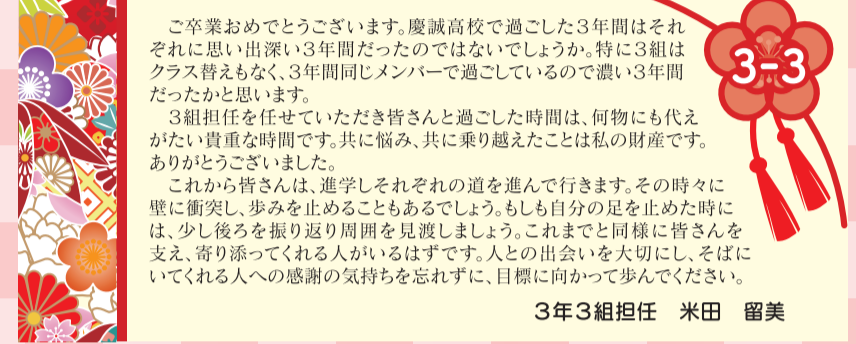
3年7・8組副担任 横田 安司

「旅立つ皆さんへ」

卒業おめでとうございます。1年間の短い期間でしたが、体育祭や文化祭などの学校行事や1時間1時間の授業など、楽しい時間を過ごさせてもらいました。本当にありがとうございました。もう、あの楽しい時間はこないのだなあと思うと、寂しくなりますが、これも皆さんが旅立っていくという大事な事なので我慢したいと思います。

皆さんは、どんな事にも、くじけることなく前進をして下さい。頑張り続けていれば、必ず、素晴らしい未来が皆さんを待っています。「雲外蒼天」という言葉があります。この言葉は、「希望溢れる明日に繋げる表現で厚い雲の上は気持ちのいい青空が必ず広がっている。」と言う意味の言葉です。この言葉のように、つらいことを諦めずに乗り越え、努力すればいいことがあります。いつも前を向いて、いろんなつらいことを乗り越えてください。本当に良かったと思える日が必ずやってきます。どうしてもつらくてくじけそうなきには、この慶誠高校へ帰ってきてください。先生方が、3年間の思い出が、何らかの力をくれたらと思います。

最後に、この18年間愛情を注いでくれた保護者の方々や、先生方・支えてくれた友達や先輩後輩への感謝の気持ちだけはしっかりと持って、旅立ってください。皆さんは1人で大きく生きてきたではありません。皆さんのこれからの頑張りを期待しています。



「卒業生のみなさんへ」

卒業おめでとうございます。私は3年生になってからこの学年にやってきましたので、みなさんと過ごす時間は多くありませんでした。しかし、この1年間で副担任としてホームルームに行ったクラスや、授業・部活動を通して関わった生徒など、どこへ行っても明るく屈託のないみなさんの表情が印象的でした。

これから未来に社会へと羽ばたいていくみなさんに対して、歴史の教師である私はこの言葉を送ります。

「歴史は現在と未来を映す鏡である」

これから先の長い人生、自分の進むべき道を選ぶときもあるはずですが、そんなときは一度立ち止まって後ろを振り返ることも一つの手段だと思います。自分のこれまでの人生の経験から、あるいは私たちが積み重ねてきた膨大な歴史の記録の中から、大きなヒントが得られるかもしれません。学ぶことを忘れず、これからも素敵な大人として成長し続けてください。応援しています。

学年副主任 3年1・4組副担任 坂本 賢治



3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。私からは2つだけを。まず、皆さんにとっての高校3年間はどうかだったでしょうか。思い出してあげてください。楽しかったこと、苦しかったこと、嬉しかったこと、きつと色々なことがあったと思います。その経験こそが今後の人生に役に立ちます。また、人によっては何もなかったかと思っている人もいるでしょう。そういう人は長所と短所と同じで見方を変えると見えてくるものもあります。また、誰かに話してみると実はすごいことだったりします。無駄なことありません。

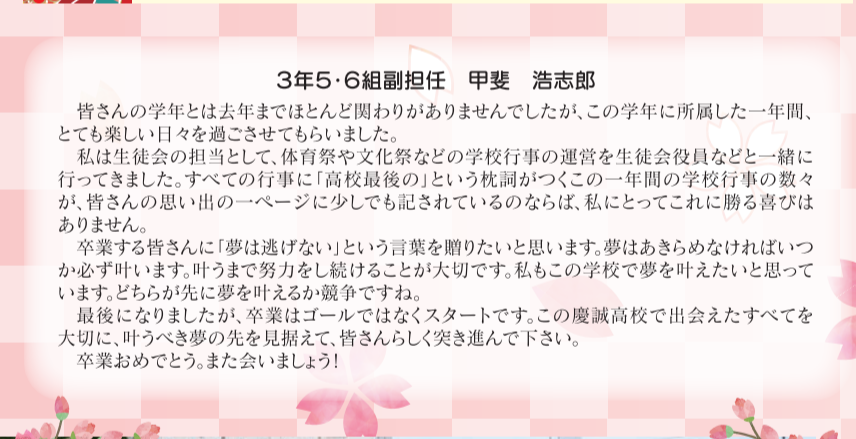
3年4組担任 富重 貴博



「令和の時代を担う、みなさんへ」

平成・令和と2つの元号を過ごしてきた皆さん。「御卒業おめでとうございます」。これからはあなた達の時代です。さあどのよう生き抜いていきますか。高校生活を振り返った時何を思い出しますか。楽しかった事は辛い経験も乗り越えたから、辛かった事は自分に不甲斐なく努力不足だったから思い出します。また思い出の中には、友や先生方がいて信頼関係があったからこそある思い出も多々あります。そしてその全ては、社会人になる準備期間を慶誠高校で経験した重要なことだと思います。その経験を次の時代にあなたはどう生かしていきますか。努力は決して自分を裏切りません。笑顔は自分の最高の武器です。花を吹かせて実を結ばせましょう。自分に自信を持って前に進みましょう。いつでもあなたに頼りたい人は私達です。つまり、いつか訪ねて、笑顔を取り戻してください。「忍耐・努力・笑顔・信頼」の言葉を添えて、令和の時代を担う輝かしい皆さんの未来を応援します。

3年1組担任 原 美幸



3年5・6組副担任 甲斐 浩志郎

皆さんの学年とは去年までほとんど関わりがありませんでしたが、この学年に所属した1年間、とても楽しい日々を過ごさせてもらいました。

私は生徒会の担当として、体育祭や文化祭などの学校行事の運営を生徒会役員などと一緒に行っていました。すべての行事に高校最後の1という枕詞がつくこの一年間の学校行事の数々が、皆さんの思い出のページに少しでも記されているならば、私にとってこれに勝る喜びはありません。

卒業する皆さんに「夢は逃げない」という言葉を贈りたいと思います。夢はあきらめなければいつか必ず叶います。叶うまで努力を続けることが大切です。私もこの学校で夢を叶えたいと思っています。どちらが先に夢を叶えるかを競争です。

最後になりましたが、卒業はゴールではなくスタートです。この慶誠高校で出会えたすべてを大切に、叶うまで夢の先を見据えて、皆さんらしく突き進んで下さい。

卒業おめでとう。また会いましょう！



「大好きな皆さんへ 一贈る言葉」

4月より担任になって共に過ごしてきた1年間、泣き、笑い、涙の連続でした。

初めて皆さんの前に立った日、受け入れてもらえなかったらどうしようかとドキドキでした。お祖母ちゃんと孫ほどの年の差で、子供時代も昭和の私、同じ価値観を共有できるはずがありません。でも明るく話しかけてくれた皆さん、嬉しかった。バースデイで作ってくれた見事なケーキも一生忘れません。グリーンランドから始まり、体育祭、クラスマッチ、文化祭と思い切りはじめて行事に臨み、片や授業ではスヤスヤタイムかピークタイム、パティシエコース 独特のほんわかムードに翻弄されながらも荒波を乗り越え、3年8組が、やっと卒業まで書き着きました。

「後ろを振り返る必要はない。あなたの方の前にはいくらか道があるのだから」

一魯迅

卒業、おめでとう。明るい未来に乾杯！

3年8組担任 眞田 比呂子

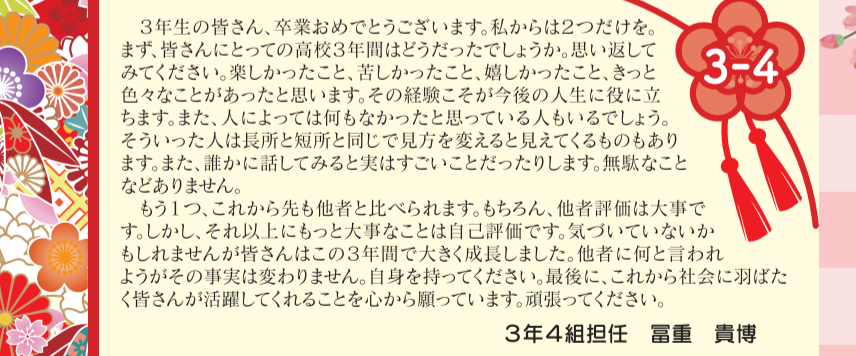


ご卒業、おめでとうございます。私の好きな言葉を皆さんにお伝えして、私からのお祝い言葉とさせていただきます。

"Have the courage to follow your heart and intuition."
-Steve Jobs (1955-2011)
あなたの心と直感に従う勇気を持ちなさい。

今後、何か挑戦したいことが見つかった時、たとえそれが周りの理解が得られないものでも、他の意見に振り回されず一歩を踏み出す勇気を持ってください。あなたたちは、自分が思っている以上にできることがたくさんあります。チャンスは自分自身の力と意思で掴むものです。最高の人生を作り上げていってください。

3年6組担任 兒玉 智秀



「旅立つ君へ」

私は電車通勤をしています。ほとんどの通学生、通勤者は電車の中でスマホをしています。私は読書派で、司馬遼太郎の歴史小説は愛読書のひとつでした。電車の中で、人々が話も交わすこともなく、黙々と各自のスマホをいじっている姿は、果たして健全な光景なのかという疑問に思っています。これから旅立っていく君たちに言いたいことは、「もっと本に親しもう。」最後に、孔子の「論語」の中から、次の言葉を贈ります。「学びて思わざれば、則(すなわ)ち困(くら)し。思ひて学ばざれば、則(すなわ)ち殆(あや)うし。」(訳)学ばずして深く考えなければ、本当の意味が分からない。考えるのみで学ばなければ、独断に陥って危ない。本に親しみ、先人の知恵を学び、深く思索する人間として成長されることを祈っています。

3年2・3組副担任 橋本 和夫



ご卒業おめでとうございます。

皆さんの高校生活はどうでしたか。辛い事の方が多かったでしょうか。楽しい事だらけだったでしょうか。ここで3年間ほど、人生の中で濃い時間はないように思います。私も、もうすぐ選挙を迎える年齢になってまいりましたが、辛い事や楽しい事全部ひっくるめて、高校時代の事は鮮明に覚えています。心の支えとなる場面がたくさんあります。今からの人生、辛い事の方が多き時期があるかもしれません。でも、終わりの無いトンネルはないです。「冬来たりば春遠からじ」努力は人を裏切りません。「人生万事塞翁が馬」高校時代の頑張りをバネにして、自分の夢を現実のものにしてください。陰ながら応援しています。

3年2組担任 坂中 弘美